

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホーム寿生の家

施設種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護施設（該当に○）
 デイサービス

日時： R7年 7月 24日 15時00分～ 16時00分

会場： 寿生苑 会議室

出席者
 （人数）

利用者代表	0人	有識者	0人
利用者家族	4人	高齢者あんしん支援センター職員	0人
地域住民の代表	1人	出雲市職員	1人
その他（事務長、管理者、ユニットリーダー）			3人

1、利用者様状況報告（7月23日現在）

利用者数：桜棟9名 梅棟9名（男性1名 女性17名）

介護度分布：桜棟 要介護1：4名 2：4名 3：1名 4：0名 5：0名
 梅棟 要介護1：3名 2：4名 3：2名 4：0名 5：0名

平均介護度：桜棟 1.7 梅棟 1.9 全体平均 1.8

平均年齢：桜棟90.2歳 梅棟92.6歳 全体91.4歳（最高齢104歳 最年少83歳）

待機者：22名

入退所：体調不良で1名徳洲会病院へ入院中。

在所期間：5ヶ月目～18年9ヶ月目

2、医療体制について

かかりつけは寿生病院で、普段から定期受診し相談員とも情報共有して対応している。しかし、休日や夜間に対応が困難となるので、出雲市民病院と診療情報の共有をして、病状急変時に協力体制が取りやすくなるようにしている。しかし、救急時はどこへ搬送されるかは救急隊と病院の連絡で決まるので必ずしもではないが、場合によっては相談に乗ってもらえる。

また、皆様ご高齢のため何かあった時にはどこまでの治療を求められるか、延命をどうしたいかを病院で尋ねられるので、何かの機会にご家族で話し合いをしていただけると良いと思っている。

3、行事・活動について

※家族会の際に上映したスライドショーを再び・・・

7月7日 七夕会

昼食の主食をそうめんにして、いろいろなものをトッピングして食べていただいた。午後のお茶会では七夕ゼリーを作って見た目でも楽しんでいただきながら昔の話を聞いたり、歌を歌ったりした。

7月25日 ミニコンサート

以前バンド活動をしていた職員のミニコンサートを行う。以前、GHで2度行い、利用者様がとても喜ばれたので、今回はデイサービスで合同で行う。

8月29日 花火大会

例年通り夕食後、暗くなるのを待って施設前で行う予定にしている。年々花火が値上がりしているので、予算を今年は少し上げた。

作品展示について

寿生病院の玄関ホールに利用者様の作品展示を行うことになり、7月より開始して

いる。ケアハウスと月替わりで行う予定で、現在、靴下端切れの「七福神」を展示している。普段関わることのない職種の方からも「すごいね～」と声を掛けてもらうことも多くなった。日頃の地道な活動の発表の場ができて良かったと思う。利用者様は受診の際に見られるような状況となっている。

通常の活動 普段の家事作業、壁画づくりとして折り紙、切り紙、貼り絵など、塗り絵、おやつ作り、風船バレー、歌、料理、散歩など
畑で玉葱、じゃがいもを収穫し、プランターでトマトを栽培して日々の食事などに使っている。先日より裏の畑では白イチジクが収穫できるようになっている。
体操はラジオ体操や棒体操、嚙下体操、そして寿生苑のリハビリ専門職の方から指導された個別の機能訓練なども継続して行っている。

5、感染対策等について

- ・一般的に感染の情報があるようだが、利用者様に発熱や風邪症状などは見られず、問題なく生活されている。
- ・面会は症状のない方は居室にて 30 分が可能となった。面会の可能人数は変わらないが、感染状況に応じ、一般的な情勢もふまえ人数等に関してもケースバイケースで対応している。
- ・利用者様の外出希望の場合もケースバイケースで対応している。

職員

- ・引き続き基本的な感染対策は継続している。休憩や食事も個別で摂っている。
- ・常時体調チェックして、体調に異変があれば無理に出勤しないようにしている。

6、意見交換

<市>活動報告のスライドショーは初めて見させてもらった。作ること自体とても手間がかかると思うが、とても良く分かった。高齢なのに皆さん若々しいと感じた。活動や行事を是非続けてほしい。

<管>家族会に合わせて毎年作成している。利用者様の様子が良く分かって良いと思っている。

<家1>面会に度々行かせてもらっている。職員さんにいろいろ相談するとその都度対応してもらっていると感謝している。外に度々出ているみたいで、迷惑をかけていないか？慣れてわがままになっていないか？

<管>面会は度々来ていただいても問題はない。これからも来ていただきたい。外へは出られるが、ついて行くことを好まれないので、何となく付き添っている。花を摘んだら帰って来られる。わがままと言うより、「私だけ聞いてない」と言われることが多い。昨日もワックスがけで移動する際に不機嫌になった。しかし、すぐに落ち着かれる。

<家2>」スライドを見せてもらって本当に良かった。だいぶ歳をとったが、先日も 100 歳のお祝いをしてもらって、皆さんのお陰で元気に過ごせていると思う。本当に感謝している。姉もとてもよくしてもらっていると伝えてほしいとのことだった。

<管>以前、「100 歳まで頑張ります！」と言われていた。達成されたので、先日「105 歳まで頑張ります」と言われた。お元気でいてほしいと思う。

<家3>少し前、急な腰痛で病院に連れていってもらって本当によかったと思っている。これからはお世話になると思う。感謝している。自分も孫の体調などで面会に行けないことが多く、申し訳ないと思っている。

<管>寿生病院の整形外科が再開されていて助かった。もし再開されていなかったら他の整形へ行かないといけませんが、そうなるとご家族の付き添いということになる。

<家4>面会にちょこちょこ行っていてどうなんだろうと思っていたが、行ってもいいとのことと安心した。孫やひ孫にも会わせてやりたいと思うが、小さいので外でも良いと思う。

<管>このところ猛暑なので外も大変だと思う。午前中は西日も当たらないのでまだ良いかと思う。

<地>去年の写真の玉ねぎと今年の玉ねぎの大きさが随分違うようだ。今年は良くできている。

<管>今年は大きな玉ねぎが出来た。今、さつま芋が植えてある。大きい芋が収穫できると嬉しいが・・・。デストロイヤーというジャガイモをいただいた。大事にいただきたいと思う。

<事>長年入所されていて介護度が上がらないのがすごいと思う。日頃の対応の成果とも思う。コ

ロナはあまり聞かなくなりましたが、時々耳にする。寿生苑でも職員は持って入らないように神経質になる。

<リ>ご家族などから野菜をたくさん頂き、本当に助かっている。調理に関しては得意な職員が手早く下ごしらえをして冷凍してくれたりするので、夜勤が味噌汁を作る際に助かっている。今後も大事に使わせていただきたいと思います。

以上